



令和5年8月31日（木）発行

学校だより No.5

沼田市立沼田西中学校

【学校教育目標】「高い知性、温かい心、たくましい体をもつ生徒の育成」

- 《目指す生徒像》
- 向学 ……自ら学ぶ生徒
 - 礼節 ……思いやりのある生徒
 - 進取 ……挑戦する生徒

《目指す学校像》…生徒が心から「通いたい」と思える開かれた学校

《目指す教師像》…熱意、誠意、愛情にあふれる教師

【本年度の重点目標】 主体性と支え合いの向上

～やる気・勇気・根気のワンポイントアップ～

力を伸ばす2学期に

2学期がスタートしました。スタートに当たり、始業式では生徒に次のような話をしました。

「今日から2学期がスタートします。ご承知の通り、2学期は1年の中で、1番長い学期です。みなさんの力が一番伸びる学期であり、伸ばしてほしい学期でもあります。

特に、3年生にとっては公立高校の入試制度が本年度から変更されますので、早め早めの準備が大切になります。この2学期の内に、基礎・基本をしっかりと身に付けるとともに、力を蓄えておいてほしいと思います。

また、1・2年生にとっては、来年度から中体連の春季大会がなくなるため、中体連・総体の時期が早まるとともに、秋の新人戦の結果が、総体のシード権等につながってくる場合があります。この2学期の頑張りが、来年の大会にもつながってくるということを意識して、練習を積み重ねていってください。

2学期は、8月から12月までの5か月にわたるので、とても長いように感じますが、授業がある日は82日と、1学期の71日と比べて11日多いだけというのも事実です。

「どう過ごすのか」、ということがとても大切です。

9月には運動会があります。また、10月には合唱コンクールなどもあります。みなさんの良さである明るさを生かして、楽しむところは楽しみながら、「やる気」「勇気」「根気」を心がけ、「主体性」と「支え合い」を発揮しながら、充実した2学期にしていきたいと思います。みなさんの頑張りに期待しています。」

保護者の皆様には、2学期も引き続き大変お世話になります。長期休業明けは、お子さんが学校生活への不安や悩み等を抱えやすい時期です。ご心配なことなどありましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。

職員救急救命研修

8月25日（月）放課後、中央消防署の署員4名の方を講師に、職員対象の救急救命研修を行いました。

胸骨圧迫（心臓マッサージ）の方法やAEDの操作方法等を、役割演技や質疑応答を通して教えていただきました。

1学期にも職員での研修を行いました。消防署の方に実際の動きを見ながらアドバイスをいただくことで、技術をより確かなものにすることができました。

今後も、安心・安全な学校づくりに向けて研修を重ねていきたいと思ひます。




県総体・中部地区吹奏楽コンクール

夏季休業中に県中体連総合体育大会と県中部地区吹奏楽コンクールが行われました。

県総体やコンクールに向け、暑い中でも一生懸命に練習し、大会当日は、全力を尽くす姿や粘り強く頑張る姿、練習の成果を感じる素晴らしいプレーや演奏を見せてもらうことができました。大舞台で競技や演奏ができたことは、今後の成長に繋がる貴重な体験になったと思います。

< 県総合体育大会 > 敬称略

テニス男子	団体	佐々木琉、大竹惟月、川越桔平、清水晃翔、阿部峻太郎、原澤壱颯、金子來愉太 : 2回戦惜敗	
	個人	佐々木琉・大竹惟月ペア : 3回戦惜敗	
	個人	川越桔平・清水晃翔ペア : 2回戦惜敗	
卓球男子	団体	高野一臣、木村玲音、田中拓心、本多詠斗、本多潤乃、宮野入蓮、芳野楓太、高橋瑛汰、萩原碧音 : 1回戦惜敗	
	個人	高野一臣 : 2回戦惜敗	
柔道男子	個人	金井一真 : 1回戦惜敗	
柔道女子	個人	佐藤彩羽 : 2回戦惜敗	
陸上	走幅跳	平澤天夢 : 予選惜敗	
	砲丸投	鈴木翔輝 : 予選惜敗	

< 県中部地区吹奏楽コンクール >

吹奏楽部	銅賞
------	----



利根沼田少年の主張大会



利根沼田少年の主張大会が、8月19日(土)に川場村文化会館において開催されました。本校からは3年生の関 涼晟さんが出場しました。

校内大会で発表した題名「挑戦」の内容をさらに磨き上げ、自分自身の目標に向けて「自分の未来を変えられるのは自分だけです。自分の未来が輝かしいものになるために、僕はこれからも挑戦し続けます。」と意気込みを語るとともに、挑戦をする上で大切なことや、自分自身が変わるための「挑戦」に一步踏み出すことの大切さなどを主張してくれました。

各校の代表が集まる緊張した雰囲気の中、夏季休業中に練習した成果を十分に発揮し、西中の代表として堂々と発表してくれました。